

コード No. 11096

**Anti-Human
CRMP-2 (C4G) Mouse IgG MoAb**

容量 : 100 µg

はじめに : CRMP-2 (Collapsin response mediator protein-2) は、発生時期の神経組織で高レベルに発現しており、Semaphorin3A (collapsin-1)の細胞内シグナル伝達に関与する分子として同定されました。線虫ホモログである unc-33 の変異体で軸索の形成異常が起こることが報告されています。CRMP-2 は CRMP ファミリーの中で最もユビキタスに神経組織で発現しており、この発現は、神経細胞の分化の初期過程では大部分の神経細胞に認められますが、成熟した神経細胞では海馬の錐体細胞や小脳のプルキンエ細胞、後根神経節(DRG)の感覚神経に認められます。神経細胞中では、軸索、成長円錐、細胞体に局在しています。

免疫抗原 : リコンビナント Human CRMP-2

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ
(PAI×BALB/c mouse lymph nodes)

クローン名 : C4G

サブクラス : IgG₁

精製方法 : Protein A 精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加 (この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 : 2~8 °C 保存 5 年間安定
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定使用目的及び使用方法 : ウェスタンブロッティング 1 - 5 µg/mL にて使用可能
免疫沈降法 5 µg/mL にて使用可能

特異性 : Mouse, Rat に交差

文献 : 1. Gu Y, Hamajima N, Ihara Y. Neurofibrillary tangle-associated collapsin response mediator protein-2 (CRMP-2) is highly phosphorylated on Thr-509, Ser-518, and Ser-522. *Biochemistry*. 2000 Apr 18;39(15):4267-75.
2. Patrakitkomjorn S, Kobayashi D, Morikawa T, Wilson MM, Tsubota N, Irie A, Ozawa T, Aoki M, Arimura N, Kaibuchi K, Saya H, Araki N. NF1 tumor suppressor, neurofibromin, regulates the neuronal differentiation of PC12 cells via its associating protein, collapsin response mediator protein-2. *J Biol Chem*. 2008 Apr 4;283(14):9399-413.